

## 14. 農家経営の管理について



日本緑資源機構（J-Green）

## 1. 簿記記帳の方法

簿記記帳とは、家族構成、経営規模、家庭用品、農業機械等の資産所有状況、労働状況及び経済支出等を把握し、家族の暮らしぶりを総合的にみるためのものです。経済支出については、月別の日毎表に毎日の家計支出を記帳し、その月が終わった後、年間表にその月の支出総額を転記していきます。これを行うことで、どの費目(経費の項目)にどれだけのお金がかかっているかを把握することができます。

簿記記帳をすることは、生活設計において家庭生活の現状を把握するときにも役立ちます。とにかく毎日記帳を続けることが大切です。記入事項を整理していますので、参考にして下さい。

### (1) 家庭や労働の状況

#### 家族構成

以下のような表を作成し、家族を構成する人々の男女別及び年齢を記入します。

年齢	家族数		計
	男	女	
0才			
1～3才			
4～6才			
7～9才			
10～12才			
13～15才			
16～20才			
21～30才			
31～40才			
41～50才			
51～60才			
61～70才			
71才以上			
計			

家族の年齢層別人数を記入して下さい。

## 経営規模

農地での作付面積や家畜飼養頭数を記入します。

## 家庭用品の有無

テレビ、ラジオ、バイク、自転車、ベッド、テーブル、いす、冷蔵庫、ミシン、携帯電話等の所有品について記入します。

## 農業機械等所有の有無

トラクターや播種機、収穫機等について、個人か共同で保有しているか又は賃借しているかの別に所有台数等を記入します。

## 労働状況

農業や牧業に従事している者における1年間の労働日数、農牧業以外の産業に従事している者における勤務日数をそれぞれ記入します。

(以下のような表を作成し、それぞれの事項について記入しましょう。)

経営規模 (ムー)	畑	牧草地					計
		春牧場	中間牧場	夏牧場	秋牧場	冬牧場	

### 家畜の飼養頭数

羊	山羊	牛	馬	駱駝	その他家畜	計

作物名						
面積(ムー)						

あなたが作付けしている作物とその面積を記入して下さい。

### 家庭用品の有無 (台)

テレビ	ラジオ	ラジカセ	バイク	荷車	自転車	その他

家庭用品として所有しているものがあればその台数を記入して下さい。

### 農業機械等所有の有無

	小型トラクター	大型トラクター	植え付け機	収穫機	小型トラック	馬車	その他
個人所有							
共同所有							
賃貸借							

農業機械等を所有しているか又は借りていて保有している場合、該当する農業機械等にその台数を記入して下さい。

## (2) 経営収支

家庭における経営収支について、収入は家畜や作物の販売による農牧業収入とその他の仕事に従事して得られた農外収入があります。また、支出は主に営農経費と家計費の2つに分けられます。

収入	支出	
<p>農牧業収入</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・家畜販売収入</li><li>・作物販売収入</li></ul> <p>農外収入</p>	<p>営農経費</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・種子、苗代</li><li>・肥料代</li><li>・農薬代</li><li>・燃料費</li><li>・農業機械賃借料</li><li>・水利代</li><li>・農地使用料</li><li>・税金</li><li>・その他</li></ul>	<p>家計費</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・飲食費</li><li>・嗜好品代</li><li>・衣料費</li><li>・水道、光熱費</li><li>・医療費</li><li>・教育費</li><li>・教養文化費</li><li>・交際・交通費</li><li>・雑費、臨時費</li></ul>

収入の額に見合った支出をしなければ、生計を維持していけないため、これらの中で特に多く支出した費目について、

前年と比べてどうであったか

なぜこれだけのお金がかかっているのか

を、もう1度よく点検し、翌年度に支出を減らすことができそうかどうか考えることが大切です。営農経費では、特に肥料代、農薬代等において適量散布に努め、余計に消費していないかどうか、また、家計費の中でも無駄使いしているものがないかどうか家族で話し合ってみることが重要です。

次ページにある毎月と年間の支出表を参考に表を作成し、家庭で簿記記帳に取り組んでみましょう。

# 毎月の支出表

おが家の経済支出(日毎表)(9月)		家 社 支 出										支 出 合 計
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(1)~(10)
		飲食費	嗜好品	衣服 身の回り品	住居家材 水道光熱費	保健衛生費	学校教育費	娯楽文化費	こづかい 雑費	交通費	臨時費	
9月	1日	金額										
	2日	内容 金額										
	3日	内容 金額										
	4日	内容 金額										
	5日	内容 金額										
	6日	内容 金額										
	7日	内容 金額										
	8日	内容 金額										
	9日	内容 金額										
	10日	内容 金額										
	11日	内容 金額										
	12日	内容 金額										
	13日	内容 金額										
	14日	内容 金額										
	15日	内容 金額										
	16日	内容 金額										

現金による決済

年間の支出表

わが家の経済支出(月別年間概)												
家計支出												
	飲食費 (1)	嗜好品 (2)	衣服身の 回り品 (3)	財 水遠光熱 (4)	保健 衛生費 (5)	娯楽 教育費 (6)	娯楽 文化費 (7)	こつかい 雑費 (8)	交際費 (9)	臨時費 (10)	支出合計 (1)~(10)	摘要
1月												
2月												
3月												
4月												
5月												
6月												
7月												
8月												
9月												
10月												
11月												
12月												
現金による決算												
現金合計 (1月~12月の合計)												
前年の現金合計												
→ 毎年家計簿をつけていくと、この欄で昨年と今年の支出が比較でき、家計費の照合をすることができます。												

※わが家の経済支出(月別年間概)を記入するときの留意点  
 ①その年に現金で購入した物やサービスなどを月別に記入。ただし、これは「わが家の経済支出(日毎概)」から転記する。  
 ②1家概を1単位として本家の1年分の総決算(家計簿)を転記して下さい。(1つの住居に2つ以上の家概(世帯)が居住して居る場合は、それぞれの家概毎に家計簿を転記することが原則です。)

## 2. 生活設計のポイント

「生活設計」とは、より良い前向きな家庭生活を実現していくために、家族の生活を点検し、必要があれば改善して家族が健康で快適に過ごすことができるようになることを目指して行う豊かな暮らし作りのことです。生活設計は以下の手順で進めます。

まずは家庭生活がどうなっているか現状を明らかにする。

家庭生活の問題点を明らかにする。

家庭生活の基本目標を考える。

基本目標についての改善点を明らかにする。

基本目標に向かって実行していく。

### 基本目標とは

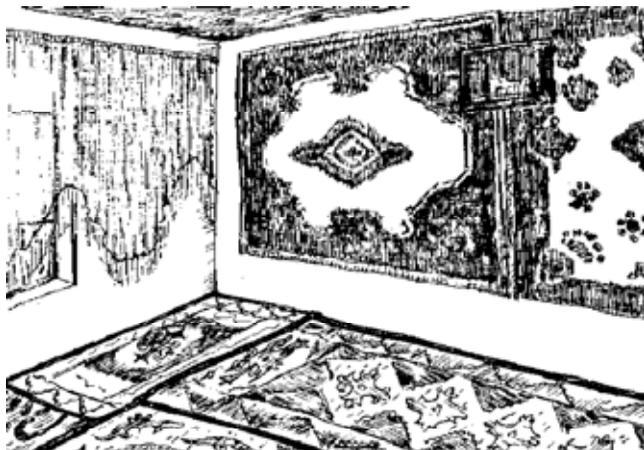
- ・ 家庭生活の安全と快適さを追求すること
- ・ 家族の健康を考えること
- ・ 家庭生活の利便性を向上すること



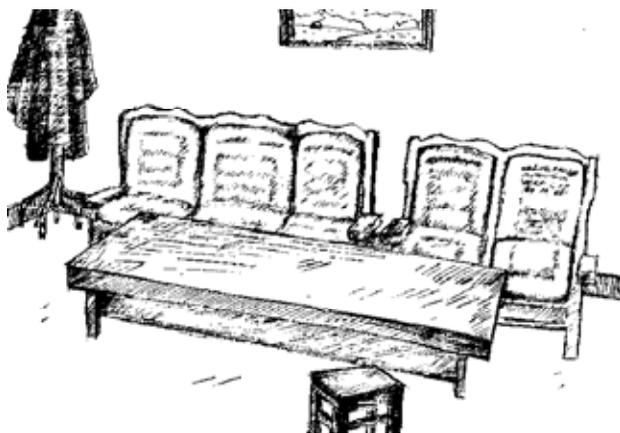
家族や夫婦の間で話し合うことが大切です。

### (1) 快適な居住空間を作りましょう

家族が快適に過ごすために、皆で話し合ったり、リラックスしたりすることのできる空間を持つことが大切です。また、客人を招いたりするために応接セットを準備しておくことも人との交流を進める上でとても役立ちます。



快適な居住空間を作りましょう



応接セットは人との交流に役立ちます。

(2) 家族が健やかに暮らしていくために衣類や寝具は清潔にしましょう

家族がいつも健康で暮らしていくためには、十分な睡眠をとったり、清潔な衣類を身につけたりすることがとても大切です。そのため、寝室を広めに確保したり、ベッド等の寝具を清潔にしたり、衣類を整理整頓しておくことが必要です。

健康を維持するためには、普段の生活態度や心がけがとても大切になりますが、病気かなと感じたら早めに病院を訪れましょう。



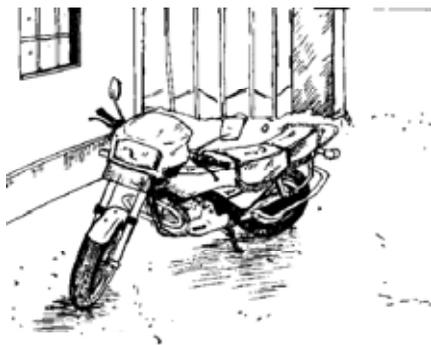
寝室は広めに、寝具はきれいに



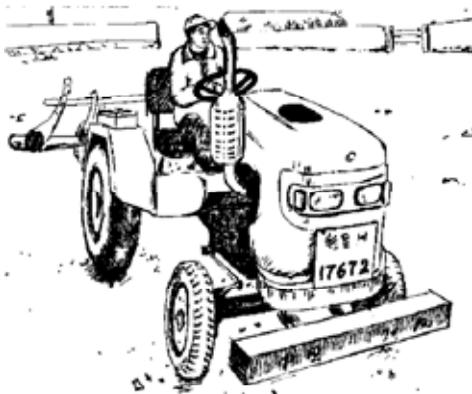
衣類は整理整頓しておきましょう

### (3) 生活の利便性を図りましょう

日常生活をより便利にしていくため、テレビ、ラジオ等のほか、移動手段としてのバイクや自転車、運搬手段としてのトラクター及び通信手段としての携帯電話などを所有することは、生活に潤いを与えることにもつながり、とても大切なことです。計画的に資金を貯めるなどして生活に必要なものを購入していきましょう。



移動手段としてのバイク、自転車を持つとう！



トラクターは運搬に便利です



携帯電話をもつことで様々な人と連絡がとれます。

# 15.女性に配慮した生活の実現 に向けて



日本緑資源機構（J-Green）

## 1. いきいきとした生活をめざして家庭菜園を始めませんか

女性がいきいきとした魅力ある生活を送ることができるように家庭菜園で野菜作りなどに取り組んでみるのはいかがでしょうか。野菜を収穫することができれば食材として使うことができ、栄養も摂取できて家族の健康に寄与したり、家計の助けにもなったりして家族の見る目も変わり、これからの生活への自信にもつながっていくでしょう。

さらに、身につけた栽培技術を圃場での野菜栽培に応用することができますので、これから本格的に営農を進める上で大いに役立ちます。

なお、野菜の栽培法については別冊の「家庭菜園の手引き」をご覧ください。



家庭菜園での野菜作りは、収穫物を食材として使うことができ、家計の助けにもなります。

## 2. 余裕を持って家庭菜園などの活動に取り組むために

家庭菜園などの活動に取り組むためには、時間的、精神的なゆとりを持つことが重要です。女性は、朝早く起きてから夜寝るまでに食事作りや掃除・洗濯、子供の世話など家事をはじめとする多くの労働に従事しているため、これらの労働をできる限り家族で分担しながら、女性がゆとりを持って家庭菜園などに取り組めるよう配慮することが大切です。家族皆で話し合いながらお互いに助け合いの気持ちを持って生活していきましょう。

### (1) 食事作りなどの家事は家族皆で分担しましょう

食事作りや洗濯、掃除などの家事について特定の者に負担がかかっている場合には、家族に声を掛けて協力を求めることが大切です。手伝うことのできる子供がいる場合には、これを機会に子供に手伝いをさせて家事を分担することの大切さを知ってもらうのも良いでしょう。次ページのような家事分担表を作って家族の理解と協力を求めるのも効果的な方法です。

家事をうまく分担し、余裕をもって家庭菜園などに取り組めるよう努めましょう。



食事の準備は皆で分担して行いましょう。

家事分担表

おが家の経費支出(日毎)(9月)	家計支出										支出合計 (1)-(10)	
	飲食費 (1)	嗜好品 (2)	衣服、 身の回り品 (3)	住居家材、 水道光熱費 (4)	除糞衛生費 (5)	学校教育費 (6)	娯楽文化費 (7)	こづかい 雑費 (8)	文藝費 (9)	臨時費 (10)		
9月	金額											
	1日	内容										
	2日	金額										
	3日	内容										
	4日	金額										
	5日	内容										
	6日	金額										
	7日	内容										
	8日	金額										
	9日	内容										
	10日	金額										
	11日	内容										
	12日	金額										
	13日	内容										
	14日	金額										
	15日	内容										
	16日	金額										
		内容										

現金による決済

(2) 家畜の世話や圃場の管理は夫など男性と相談して取り組みましょう

家畜の世話や圃場の管理なども、夫が忙しいときや不在のときには妻が担うことがあります。女性がそれらの仕事を担うことで過重な労働負担を抱えることになれば、家庭菜園での野菜作りなどにも支障を来すこととなりますので、夫など男性とよく相談しながら負担軽減への配慮を求めることが重要です。親戚や近所に余裕のある人がいれば、その人に手助けを求めるなどして解決策を図りましょう。



過重な労働にならないよう男性と十分に話し合しましょう。